

職種	助教
募集人員	1名
勤務場所	京都大学大学院文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センター 文化遺産学研究施設京大文化遺産調査活用部門 (京大文化遺産調査活用プロジェクト) (所在地：京都市左京区吉田本町) (変更の範囲) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
専門分野	考古学
職務内容	・文化財調査が必要な施設工事に先立つ発掘調査の迅速な実施と整理・研究・報告。 ・構内遺跡による現場教育と情報発信 ・附属文化遺産学・人文知連携センターの提供する講義、あるいは文学研究科・文学部の専門領域に関わる実習、演習、講読などの担当 (変更の範囲) 京都大学の業務(教育・研究・運営)
応募資格	次の条件のすべてを満たすこと (1) 博士の学位を有するか、それに準ずる研究業績を有すること (2) 京都大学構内遺跡をはじめとする文化財調査が必要な施設工事に先立つ発掘調査の迅速な実施と整理・研究・報告、構内遺跡による現場教育と情報発信を担う経験と力量を兼ね備えること (3) 兼任する比較文化遺産学創生部門や、文学部・文学研究科における考古学関連の教育・研究の一端を担う経験と力量を兼ね備えること (4) 考古学の専門領域において顕著な業績を上げていること (5) 国籍は問わないが、京大文化遺産調査活用部門と関連する各種業務を遂行するのに支障をきたさない程度の日本語能力を有すること。
採用予定日	令和8年4月1日以降のなるべく早い時期
任期	令和9年度末まで (ただし再任の可能性がある。再任の可否は「文学系(大学院文学研究科)における助教の再任審査に関する内規」により判断。)再任後の任期7年
試用期間	あり(6ヶ月)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(週38時間45分相当、1日7時間45分相当) ・専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30~17:15勤務(休憩12:00~13:00) ・超勤を命じる場合あり 休日：土・日曜日、祝日、年末年始、創立記念日
給与等・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入

応募方法	<p>以下の応募書類を電子的に提出すること</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 履歴書（高校卒業以降の学歴・職歴を記載し、電話番号・電子メールアドレス、所属学会等も記入のこと） (2) 発掘調査・遺物整理・報告書作成履歴一覧 (3) 研究業績一覧（学術論文〔査読有〕・学術論文〔査読無〕・著書・その他に分け、発表順に記載） (4) 主たる研究業績(抜き刷り・コピー可)3編（各編に1,000字程度の要旨を付すこと） (5) これまでの研究の概要（1,500字程度） (6) 京都大学大学院文学研究科附属文化遺産学・人文知連携センターにおける研究・教育・業務についての抱負（1,500字程度） (7) 応募者の上記業務に関する能力・実績についての推薦書1通 <p>※提出書類提出先フォーム https://forms.gle/63qUMiXfz17NmjkL9</p>
応募締切	令和8年1月26日（月）
選考方法	<p>提出書類に基づいて選考する</p> <p>書類選考通過者には別途、面接の詳細を連絡する</p> <p>面接の際の交通費・滞在費等は応募者の自己負担</p>
問い合わせ先	<p>人文知連携拠点 事務局</p> <p>E-mail : ceschi_jinji@bun.kyoto-u.ac.jp</p> <p>・問い合わせは、電子メールによるものに限る（*を@に変換してください）</p> <p>※選考に関する問い合わせには応じない</p>
その他	<p>提出された書類は、採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者に開示、譲渡および貸与することは一切ありません。なお、応募書類はお返ししませんので、あらかじめご了承ください。</p> <p>若手研究者の積極的な応募を期待します。</p> <p>また、京都大学は男女共同参画を推進しています。</p> <p>女性研究者の積極的な応募を期待します。本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。なお、出産又は育児により研究を中断した期間がある場合、応募者の申し出により、研究業績の審査において考慮します。</p> <p>京都大学では、すべてのキャンパスにおいて、屋内での喫煙を禁止し、屋外では、喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止</p>

	を図っています。
--	----------